

宇宙教育プログラム 2025 実験結果報告会の開催について（12/21）

■宇宙教育プログラムについて

東京理科大学 宇宙教育プログラムでは、次世代の宇宙人材育成を目的として、高校生・大学生を対象に、実践的な宇宙教育を2015年度より行っています。

第4期宇宙教育プログラムでは、宇宙商用利用の最先端で活躍している企業と将来の宇宙ビジネスについて考える「スペースビジネスワークショップ」、パラボリックフライト実験を活用した「ミッションベースドラーニング」の2つを主軸にした合宿形式の人材育成プログラム（全4回のBootcamp）を実施しました。

全国の高校生がビジネスマインドを持ち、新たなミッションを開拓する力を身に着けるとともに、大学生は高校生を指導するメンターとして参加することで、宇宙利用産業を先導する人材を育てる教育者・指導者としての資質を身につけることを目的としています。

このたび今年度プログラムの締めくくりとして、受講生たちの研究成果を一般公開の成果報告会として発表いたします。

今年度は新たな試みとして、オンライン聴講に加え、現地での参加枠（先着約30名）を設けます。

現地参加の方には、成果報告会後に行われる交流会および閉講式にもご参加いただけます。

参加は先着順となりますので、関心をお持ちの方はぜひお早めにお申し込みください。

微小重力状態での実験や、将来の宇宙利用に向けた高校生・大学生の挑戦に、ぜひご注目ください！

2025年度 宇宙教育プログラム 実験結果報告会

理科大発、高校生と大学生の共創が拓く宇宙の未来
学びの先にあるのは、“本物の宇宙”への挑戦

2025年12月21日(日)

@X-NIHONBASHI TOWER



今年度の宇宙教育プログラムでは、受講生 23 名が 3 つのグループに分かれ、それぞれが独創的な発想をもとに、自らの手でパラボリックフライト実験を企画・設計・実施しました。

今年の各班の実験テーマは下記の通りです。

(1) μ 1 班 WELTRAUM

重力条件の違いによる液体の広がり方・混ざり方の比較実験

(2) μ 2 班 μ bubble (みゅーばぶる)

しゃぼん玉スポーツ開発に向けた微小重力環境での材料評価実験

(3) μ 3 班 Cosmometer

噴霧栽培に向けた微小重力環境下での潑水を用いた水滴制御技術の実証



県営名古屋空港でのパラボリックフライト実験の様子

■概要

日 時 2025 年 12 月 21 日(日) 10 時 30 分～12 時 45 分（現地にて参加の場合：15 時まで）

会 場 宇宙ビジネス共創拠点 X-NIHONBASHI TOWER 日本橋三井タワー 7 階

（東京都中央区日本橋室町 2 丁目 1-1）

実験結果報告会、過年度受講生・ビジネスパートナー交流会、閉講式

参加者 大分県立国東高等学校及び全国から公募により選抜された高校生 20 名

東京理科大学及び他大学 学生（高校生を指導するメンターとして活動） 6 名

株式会社宇宙の学び舎 seed（学生のみで運営する宇宙教育ベンチャー企業）等

■お申込受付期間

オンライン参加：2025 年 10 月 28 日(火) 10 時 00 分～12 月 21 日(日) 10 時 00 分

現 地 参 加：2025 年 10 月 28 日(火) 10 時 00 分～12 月 05 日(金) 23 時 59 分

下記 URL よりお申し込みください。

<https://tsep2025.peatix.com/>

【本件に関するお問合せ先】

■宇宙の学び舎 seed

<https://www.ucyunomanabiyaseed.com/>

E-mail : ucyunomanabiya.seed@gmail.com

■東京理科大学宇宙教育プログラム事務局（学務部学務課）

<https://www.tus.ac.jp/uc/>

TEL:03-5228-7329

E-mail : tus_uchu@admin.tus.ac.jp